

Microsoft NetMeeting を Cisco IOS Gateway に設定する方法

目次

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[VoIP のための Microsoft NetMeeting の設定](#)

[ネットワーク図](#)

[手順説明](#)

[ゲートウェイの設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[Microsoft NetMeeting を使用したコールの開始](#)

[関連情報](#)

[はじめに](#)

Microsoft NetMeeting は、インターネットまたはイントラネット上の 1 つの PC からマルチユーザの相互作用やコラボレーションを可能にする Windows ベースのアプリケーションです。他のクライアントまたはゲートウェイの宛先 IP アドレスが到達可能であれば、クライアントまたはゲートウェイは相互に直接接続できます。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関しては個別の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- T1 PRI コントローラカードが付いている Cisco AS5300
- IP Plus が付いている Cisco IOS® ソフトウェアリリース 12.1 およびそれ以降
- Microsoft NetMeeting バージョン 3.01

本書の情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。稼働中

のネットワークで作業を行う場合、コマンドの影響について十分に理解したうえで作業してください。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

[VoIP のためのMicrosoft NetMeeting の設定](#)

この項では、このドキュメントで説明する機能の設定に必要な情報を提供します。

注: このドキュメントで使用されているコマンドの詳細を調べるには、[Command Lookup Tool](#) ([登録ユーザ専用](#)) を使用してください。

[ネットワーク図](#)

このドキュメントでは、次のネットワーク構成を使用しています。

[手順説明](#)

Microsoft NetMeeting を VOIPゲートウェイを使用するために設定するためにこの手順を使用して下さい:

1. Microsoft NetMeeting を開き、Tools > Options の順に選択して下さい。
2. **General** タブをクリックし、名、名字および Eメールアドレスを入力して下さい。
3. Audio タブで、『Advanced』 をクリックして下さい。
4. チェックは**圧縮設定を手動で設定し、8.000kHz、オーディオ圧縮** ドロップダウン リストのための好まれたコーデックから**モノラル 8 ビット** 『CCITT u-Law』 を選択します。両方のダイアログボックスで『OK』 をクリックして下さい。
5. NetMeeting Tools メニューから、Options > General > Advance calling の順に選択して下さい。
6. ゲートウェイ設定領域では、**電話およびビデオ会議システム**を呼出し、Gateway フィールドで **172.16.13.48** を入力する**使用をゲートウェイ** チェックして下さい。

[ゲートウェイの設定](#)

VoIP を Microsoft NetMeeting をサポートするために設定するためにこの情報が含まれている VOIPピアを作成して下さい:

- **session target** — NetMeeting を実行している PC の IP アドレスかドメイン ネーム システム (DNS) 名
- **codec** — g711ulaw、g711alaw、または g723r63

[確認](#)

このセクションは設定はきちんと機能しているかどうか確認するのに使用できる情報を提供します。

特定の **show** コマンドは、[Output Interpreter Tool](#) ([登録ユーザ専用](#)) によってサポートされています。このツールを使用すると、**show** コマンド出力の分析を表示できます。

- **show run** —ゲートウェイのソース IP アドレスを確認するこのコマンドを発行して下さい。

AS5300 (サンノゼ)

```
zshaikh# show run

Building configuration...

Current configuration:

!
version 12.2

service timestamps debug datetime msec

service timestamps log datetime msec

no service password-encryption

service internal

!

hostname zshaikh
enable password cisco

!
username 3006 password 0 1234

isdn switch-type primary-ni
interface Ethernet0
 ip address 172.16.13.48 255.255.255.224
 no ip route-cache
 no ip mroute-cache
!
interface Serial0:23
 no ip address
 isdn switch-type primary-ni
 isdn incoming-voice modem
 no cdp enable
!
controller T1 0 framing esf clock source line primary
linecode b8zs pri-group timeslots 1-24 ! controller T1 1
clock source internal !
voice service voip
!--- Enters voice service configuration mode and
specifies a voice encapsulation !--- type as VoIP
encapsulation. Voice service configuration mode is used
for !--- packet Telephony service commands that affect
the gateway globally.
h323
!--- Used to enable the H.323 voice service
configuration commands. h245 caps mode restricted
!--- The h245 caps mode restricted prevents Dual Tone
Multifrequency (DTMF) !--- Named Telephone Events (NTEs)
as well as T.38 capability indication in the !--- H.245
Terminal Capability Set packet. When these options are
present, it !--- can prevent the H.245 negotiation from
```

```
completing with some devices, !--- specifically with
NetMeeting. Without the h245 caps mode restricted !---
command, calls in either direction will fail.
```

h245 tunnel disable

```
!--- By default, H.245 tunneling is enabled. This H.323
feature allows any H.245 !--- message to use the
existing H.225 TCP session instead of bringing up a !---
second TCP session for H.245. Issue the h245 tunnel
disable command to !--- disable this feature.
```

```
dial-peer voice 1 voip !--- Configure Microsoft
NetMeeting for Voice over IP. destination-pattern 1000
codec g711ulaw !--- CODEC: g711ulaw, g711alaw, or
g723r63 session target ipv4:172.16.13.49 !--- Session
Target: IP address or DNS name of the PC that is running
NetMeeting ! dial-peer voice 2 pots destination-pattern
.T direct-inward-dial port 0:D
```

トラブルシューティング

トラブルシューティング情報に関しては、[ボイス - NetMeeting または同種のサードパーティ製 H.323 デバイスから発信された発信 ISDN コールが失敗する場合は参照して下さい。](#)

注: Cisco IOS ソフトウェア リリース 12.2(11)T を実行し、H.323 がルータでバージョン 4 動作すれば場合、NetMeeting とのトラブルを経験することができます。 [Cisco バグ ID CSCdw49975 \(登録ユーザのみ\)](#) を参照して下さい。

Microsoft NetMeeting を使用したコールの開始

Microsoft NetMeeting とのコールを開始するために、この手順を使用して下さい:

1. Microsoft NetMeeting アプリケーションで、NetMeeting call ダイアログボックスを開くために Call アイコン (電話) をクリックして下さい。
2. NetMeeting call ダイアログボックスで、> H.323 ゲートウェイ 『Call』 を選択して下さい。
3. Place A Call ダイアログボックスでは、電話番号をでフィールドに入力し、Microsoft NetMeeting からの Cisco AS5300 シリーズ ルータにコールを開始するために 『Call』 をクリックして下さい。

関連情報

- [Cisco IOS プラットフォームにおけるダイヤルピアとコール レッグの理解](#)
- [Cisco IOS プラットフォーム上での着信ダイヤルピアと発信ダイヤルピアについて](#)
- [Cisco IOS 音声デジタル \(T1/E1 \) を装備したインターフェイスにおけるダイヤルイン方式 \(DID \) について](#)
- [Cisco AS5xxx ゲートウェイのモデムおよび音声コールの識別](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)